

I. 建設事業の目的体系

1 事業名	兵庫小学校建設事業					コード	01	10	02	01	02	
2 担当部課	教育部					学校教育課						
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	II	次代を担う子どもたちの生きる力を育			中項目	1	教育環境を充実し、家庭や地域との連				
	小項目	3	(3) 学校教育環境の整備・充実									

II. (Do)建設事業の内容

1 誰のために(受益者)	兵庫小学校学区の児童											
2 働きかける相手(対象)	SPC (PFI契約会社)											
3 どのような状態にしたいのか(意図)	小学校校舎、体育館、プール、児童館他を建設します。											
4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	兵庫小学校施設整備事業										
	工事期間	平成16年度～令和3年度					年度～	年度	年度～	年度		
	全体工事概要	SPCが小学校校舎、体育館、プール、児童館等を建設しました。										
	評価年度の実施内容	校舎9,271㎡、屋内運動場1,143㎡、屋外水泳プール、児童館463㎡の購入										
	予定全体事業量 [A]	10,877.00 ㎡										
	評価年度までの事業量 [Σa]	10,877.00 ㎡										
	事業量の進捗率 [Σa/A]	100 %							%		%	
	予定全体直接事業費 [B]	2,425,887,286 円							円		円	
	評価年度までの直接事業費 [Σb]	2,351,803,405 円							円		円	
	事業費の進捗率 [Σb/B]	96.9 %							%		%	
	評価年度の事業量 [a]	0 ㎡										
評価年度の直接事業費 [b]	74,005,078 円							円		円		
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	0 円							円		円		
5 直接事業費計	前年度決算額					73,928,058 円		決算額		74,005,078 円		

6 コストの推移	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	直接事業費① (②+③+④)	73,928,058	74,005,078	74,083,881
	一般財源②	73,928,058	74,005,078	74,083,881
	起債③	0	0	0
	その他④	0	0	0
	概算人件費⑤	163,848	156,769	
	総合計(①+⑤)	74,091,906	74,161,847	
	町費投入額(②+③+⑤)	74,091,906	74,161,847	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	兵庫小学校施設整備事業		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (2)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

工事・路線名 (3)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	公園緑地築造事業				コード	01	08	04	02	02
2	担当部課	都市建設部			都市計画課						
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	4	緑豊かなうるおいのあるまちをつくる				
		小項目	1	(1) 公園・緑地の新規整備及び既存公							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	地域住民及び公園利用者									
2	働きかける相手(対象)	公園施設等									
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地区住民の利用に供する身近な公園を整備することで、良好な居住環境の形成を図ります。									
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	牛廻間地区計画公園4号(用地取得)			上城さくら公園築造工事			上鏡田公園築造工事		
		工事期間	平成27年度～令和2年度			令和2年度～令和3年度			令和2年度～令和4年度		
		全体工事概要	用地取得 289.55㎡・平成27年度取得(土地開発公社)・公社買戻し(5年償還)			公園築造工事 A=0.3ha			公園築造工事 A=0.55ha		
		評価年度の実施内容	用地取得 28.95㎡(累計289.55㎡)			公共測量設計委託業務 調査測量委託業務			公共測量設計委託業務		
		予定全体事業量 [A]	289.55 ㎡			0.3ha			0.55 ha		
		評価年度までの事業量 [Σa]	289.55 ㎡			0ha			0ha		
		事業量の進捗率 [Σa/A]	100%			0%			0%		
		予定全体直接事業費 [B]	23,785,164円			113,043,810円			210,000,000円		
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	23,784,164円			5,243,810円			6,270,000円		
		事業費の進捗率 [Σb/B]	100%			4.6%			3%		
評価年度の事業量 [a]	28.95 ㎡			0ha			0ha				
評価年度の直接事業費 [b]	2,365,681円			5,243,810円			6,270,000円				
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	81,716円			0円			0円				
5	直接事業費計	前年度決算額		4,747,163円		決算額		13,879,491円			

6 コストの推移	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	直接事業費① (②+③+④)	4,747,163	13,879,491	126,541,000
	一般財源②	4,747,163	13,879,491	126,541,000
	起債③	0	0	0
	その他④	0	0	0
	概算人件費⑤	9,581,518	9,343,739	
	総合計(①+⑤)	14,328,681	23,223,230	
	町費投入額(②+③+⑤)	14,328,681	23,223,230	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	牛廻間地区計画公園4号(用地取得)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	価格審査会により決定した価格により、平成27年度に適正に買収手続きが行われ、令和2年度をもって土地開発公社への償還(5年償還)が完了しました。		

工事・路線名 (2)	上城さくら公園築造工事		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (3)	上鏡田公園築造工事		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	道路新設改良事業				コード	01	08	02	02	01
2	担当部課	都市建設部				建設課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	6	安心して通行できる道路網を整備する				
		小項目	3	(3) 暮らしやすい道路の形成							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	道路を利用する人				
2	働きかける相手(対象)	道路				
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地域の生活道路を整備することにより、通行車両等の通行の円滑化を図ります。				
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	和合ヶ丘・新池線	藤坂・涼松2号線	白土涼松地区計画(道路14号)	
		工事期間	平成28年度～令和2年度	令和元年度～令和6年度	平成29年度～令和2年度	
		全体工事概要	工事延長 L=460.0m 北工区 L=280.0m 南工区 L=180.0m 用地取得地権者 29名 物件移転補償対象 20名	用地取得地権者 1名 取得面積 105.91㎡ (土地開発公社先行取得)	工事延長 L=69.0m 用地取得地権者 4名 物件移転補償対象 4名 取得面積 453.44㎡	
		評価年度の実施内容	工事延長 L=176.0m 杭復元 N=79箇所	償還金支出 21.18㎡	工事延長 L=20m 杭復元 N=30箇所	
		予定全体事業量 [A]	460 m	105.91 ㎡	69 m	
		評価年度までの事業量 [Σa]	460 m	31.78 ㎡	69 m	
		事業量の進捗率 [Σa/A]	100 %	30 %	100 %	
		予定全体直接事業費 [B]	673,302,982 円	9,694,242 円	134,992,991 円	
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	673,302,982 円	3,397,172 円	134,992,991 円	
		事業費の進捗率 [Σb/B]	100 %	35 %	100 %	
評価年度の事業量 [a]	176 m	21.18 ㎡	20 m			
評価年度の直接事業費 [b]	27,302,200 円	1,958,473 円	26,699,800 円			
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	155,126 円	92,468 円	1,334,990 円			
5	直接事業費計	前年度決算額	410,824,190 円	決算額	132,723,943 円	

6 コストの推移	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	直接事業費① (②+③+④)	410,824,190	132,723,943	214,919,000
	一般財源②	81,323,190	59,401,943	93,119,000
	起債③	247,000,000	49,900,000	117,300,000
	その他④	82,501,000	23,422,000	4,500,000
	概算人件費⑤	22,321,530	21,617,407	
	総合計(①+⑤)	433,145,720	154,341,350	
	町費投入額(②+③+⑤)	350,644,720	130,919,350	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	和合ヶ丘・新池線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (2)	藤坂・涼松2号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (3)	白土涼松地区計画(道路14号)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	道路新設改良事業				コード	01	08	02	02	01
2	担当部課	都市建設部				建設課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	6	安心して通行できる道路網を整備する				
		小項目	3	(3) 暮らしやすい道路の形成							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	道路を利用する人											
2	働きかける相手(対象)	道路											
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地域の生活道路を整備することにより、通行車両等の通行の円滑化を図ります。											
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	半ノ木4号線			樹池・東郷中央線			伊勢木6号線				
		工事期間	令和元年度～令和2年度			令和2年度～令和4年度			令和2年度～令和2年度				
		全体工事概要	工事延長 L=86.0m 用地取得地権者 4名 物件移転補償対象 1名 取得面積 386.99㎡			工事延長 L=774m			工事延長 L=45m				
		評価年度の実施内容	工事延長 L=86m 杭復元 N=16箇所			工事延長 L=80m			工事延長 L=45m				
		予定全体事業量 [A]	86 m			774 m			45 m				
		評価年度までの事業量 [Σa]	86 m			80 m			45 m				
		事業量の進捗率 [Σa/A]	100 %			10.3 %			100 %				
		予定全体直接事業費 [B]	31,606,450 円			154,315,000 円			5,129,300 円				
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	31,606,450 円			4,535,300 円			5,129,300 円				
		事業費の進捗率 [Σb/B]	100 %			2.9 %			100 %				
評価年度の事業量 [a]	86 m			80 m			45 m						
評価年度の直接事業費 [b]	10,961,786 円			4,535,300 円			5,129,300 円						
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	127,463 円			56,691 円			113,984 円						
5	直接事業費計	前年度決算額			410,824,190 円			決算額			132,723,943 円		

6 コストの推移	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	直接事業費① (②+③+④)	410,824,190	132,723,943	214,919,000
	一般財源②	81,323,190	59,401,943	93,119,000
	起債③	247,000,000	49,900,000	117,300,000
	その他④	82,501,000	23,422,000	4,500,000
	概算人件費⑤	22,321,530	21,617,407	
	総合計(①+⑤)	433,145,720	154,341,350	
	町費投入額(②+③+⑤)	350,644,720	130,919,350	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	半ノ木4号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (2)	柘池・東郷中央線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (3)	伊勢木6号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	道路新設改良事業				コード	01	08	02	02	01
2	担当部課	都市建設部				建設課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	6	安心して通行できる道路網を整備する				
		小項目	3	(3) 暮らしやすい道路の形成							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	道路を利用する人										
2	働きかける相手(対象)	道路										
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地域の生活道路を整備することにより、通行車両等の通行の円滑化を図ります。										
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	南蚊谷6号線									
		工事期間	平成30年度～令和3年度			年度～	年度	年度～	年度			
		全体工事概要	工事延長 L=125m 物件補償調査 土地評価 不動産鑑定評価 用地取得地権者 7名 物件移転補償対象 4名 取得面積 353.79㎡									
		評価年度の実施内容	令和2年度は、実施ありません。									
		予定全体事業量 [A]	125 m				件				m	
		評価年度までの事業量 [Σa]	0 m				件				m	
		事業量の進捗率 [Σa/A]	0 %				%				%	
		予定全体直接事業費 [B]	30,861,804 円				円				円	
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	17,786,804 円				円				円	
		事業費の進捗率 [Σb/B]	57.6 %				%				%	
		評価年度の事業量 [a]	0 m				件				m	
評価年度の直接事業費 [b]	0 円				円				円			
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	0 円				円				円			
5	直接事業費計	前年度決算額				410,824,190 円		決算額		132,723,943 円		

6 コストの推移	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	直接事業費① (②+③+④)	410,824,190	132,723,943	214,919,000
	一般財源②	81,323,190	59,401,943	93,119,000
	起債③	247,000,000	49,900,000	117,300,000
	その他④	82,501,000	23,422,000	4,500,000
	概算人件費⑤	22,321,530	21,617,407	
	総合計(①+⑤)	433,145,720	154,341,350	
	町費投入額(②+③+⑤)	350,644,720	130,919,350	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	南蚊谷6号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (2)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

工事・路線名 (3)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1 事業名	下水道建設事業			会計	下水道事業会計
2 担当部課	経済環境部		下水道課		
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V 産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	8	安定した水道の供給と下水の的確な処
	小項目	2 (2) 市街化区域の下水道整備			

II. (Do)建設事業の内容

1 誰のために(受益者)	下水道認可区域内の地権者及び町民				
2 働きかける相手(対象)	下水道認可区域内の受益地				
3 どのような状態にしたいのか(意図)	公共用水域の水質を改善することにより、町民生活の環境衛生の向上を図ります。				
4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	建設事業			
	工事期間	平成元年度～令和5年度	年度～	年度	年度～ 年度
	全体工事概要	事業認可取得区域・市街化区域562haの公共下水道の整備			
	評価年度の実施内容	整備面積1.71ha 整備延長1.32km 接続件数250件			
	予定全体事業量 [A]	562.00 ha			
	評価年度までの事業量 [Σa]	501.50 ha			
	事業量の進捗率 [Σa/A]	89.2 %		%	%
	予定全体直接事業費 [B]	25,750,540,000 円		円	円
	評価年度までの直接事業費 [Σb]	16,311,294,097 円		円	円
	事業費の進捗率 [Σb/B]	63.3 %		%	%
	評価年度の事業量 [a]	1.71 ha			
評価年度の直接事業費 [b]	52,413,900 円		円	円	
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	30,651,404 円		円	円	
5 直接事業費計	前年度決算額	164,693,265 円	決算額	52,413,900 円	

6 コストの推移	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	直接事業費① (②+③+④)	164,693,265	52,413,900	19,084,000
	一般財源②	56,281,465	-1,353,700	9,017,000
	起債③	64,200,000	30,100,000	9,400,000
	その他④	44,211,800	23,667,600	667,000
	概算人件費⑤	13,329,329	9,124,593	
	総合計(①+⑤)	178,022,594	61,538,493	
	町費投入額(②+③+⑤)	133,810,794	37,870,893	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	建設事業	
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	和合地区において公共下水道築造工事を施工しました。 白土地区において舗装復旧工事を施工しました。	
3 建設事業評価コメント	公共用水域の水質改善が急務とされているため、下水道整備を早急に行う必要があります。下水道事業についてコスト縮減意識を持って実施設計を行い、未整備地区を中心に整備を推進します。	

工事・路線名 (2)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

工事・路線名 (3)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	社会資本整備総合交付金の縮減に伴い下水道事業費の確保が困難なため、関係機関と協議しつつ、工法及び施工方法等を検討しコスト縮減に努めます。
------------------	--